

「コンピュータ基礎 A・B」履修のためのガイド

コンピュータ基礎 A・B では、Word による文書作成、Excel を用いた表計算、そして PowerPoint を用いたプレゼン資料の作成などをトレーニングします。いずれも大学の学習で必要となる技能ですが、すでに基本的な処理ができる人もいます。一方、当該操作に不安を感じている人もいますかも知れません。履修するかどうかは本人の自由ですが、選択に迷う人のために、一つの目安として以下のスキルチェックを用意しました。

<スキルチェック>

以下の項目で自分にあてはまるものの得点の合計を求めてみて下さい。目安として、合計点が7点以上あれば、大学での学習に大きな支障はないと思います。一方、7点未満の場合で操作に不安がある人は、コンピュータ基礎 A・B の履修を検討してみてください。もちろん、（以下のスキルチェックに関わりなく）自身のスキルアップのために受講したいという人は、積極的に選択して下さい。

Q1(2点)：自分専用の PC を所持している

Q2(2点)：Word を用いて 2 ページ以上の文書を作成し、それを教師などに提出し評価を受けたことがある。

Q3(2点)：Excel を用いて 50 個程度以上のデータを集計したりグラフにしたりしたものを作成したことがあり、それを教師などに提出し評価を受けたことがある。

Q4(1点)：パワーポイントを用いて 5 ページ程度以上のスライドを作成し、発表したことがある。

Q5(1点)：与えられた電子メールアカウントについて自分の PC やスマホに関連アプリをインストールし設定して利用することができる。

Q6(1点)：キーボードを見ないで文字を入力できる。

Q7(1点)：インターネットを活用して必要な情報を得ることができる。

Q8(1点)：フォルダ、ファイルの概念を理解している。

Q9(2点)：必要なソフトウェアを自分でインストールし設定することができる。